

議会報告会報告書

開催日時	平成27年8月26日（水）午後7時30分 終了：午後9時5分	
開催場所	鶴来総合文化会館クレイン 研修室1・2・3	
対象団体	鶴来地域	
参加人数	82人	
班構成	C班	安実 隆直、永井 徹史、宮岸 美苗、清水 芳文 前多 喜良、西川 寿夫、中西 恵造
役割分担	リーダー：前多、司会：宮岸 報告：当初予算・議会概要－宮岸、主な事業（総務）－清水、（文福）－永井（産建）－安実、市議会5月・7月会議概要－中西、手取川の濁水－西川 記録：宮岸	
報告内容	平成27年度当初予算と主な事業、市議会5月・7月会議の概要、手取川の濁水について	
<p>(質疑応答)</p> <p>(質問1) ヘルメットの購入助成は小学生のみか。中・高生も対象にできないか。</p> <p>(答 弁) この助成は小学生にヘルメットを普及促進させることを目的にしている。中学、高校では学校指定のヘルメットのところもあり、調整が必要になると思うが、市に意見を伝えたい。</p> <p>(質問2) 宮丸町地内の道の駅の完成に合わせて、松本・四十万線は平成29年までに全線開通するのか。また、松本・四十万線の部入道町の区間には外灯が全くない。数年前には女子高生が襲われ、近くで殺人事件があったので外灯を整備してほしい。</p> <p>(答 弁) 松本・四十万線については、白山市側では今年度予算を計上して一部施工することになっているが、平成29年度までの全線開通は難しいことを聞いている。なお外灯の設置については、事件が発生しているので現地調査をして執行部にも伝えたい。</p> <p>(質問3) 一般会計の予算について、白山市は約11万人で約499億円、これに対し金沢市は約40万人で予算は約1,600億円なので、一人当たりの予算では白山市が多い。その内訳は人件費や公共施設の管理費が全体の約4割を占めており、ことしの予算を去年と比較すると1億円ほど減ったが、主にふえたのは人件費と公共施設の管理費である。また、借り入れを80億円して返済は74億円で、借りた金より返した金が少ない。白山市の市債残高や借入残高はどのようになっているのか。また、空き家対策とともに人口をどのようにしてふやすのか、この辺も考えてほしい。</p>		

(答 弁)

合併したことにより、公共施設が小松市と比較して多くあり、維持管理費に金がかかっている。また、人件費も多いので職員数を減らしているが、減らすことでサービスが悪くなったことも聞くので、バランスも考えなければならない。白山市の予算は合併特例債があることで、ほかと比較して少し多いが、2015年に合併特例債が終わるので他の自治体の規模に落ち着くと思う。合併特例債を約427億円使ったため、残り28億円ほどしかないことや、合併前からの借金を徐々に減らす努力をしているが、合併して10年が経過し地方交付税が今年から段階的に減り、6年後に3割に減ることから、限られた予算を有意義に執行し、しっかりと財政運営をしなければならない。空き家対策はどの地域にもある大変重要な課題で、昨年、議会でも定住空き家対策特別委員会を設置して協議を重ねた。

(質問4)

ジャパンディスプレイ白山工場の建設にあたり、市に対してメリットはあるのか。

(答 弁)

固定資産税や法人市民税等で多くの税収が入るので、少しでも皆様に還元できればと思う。

(質問5)

北陸新幹線金沢開業に伴い金沢や能登は活気を呈しているが、白山市における経済効果はどれくらい見込んでいるのか。

(答 弁)

経済効果については、明確な数字はつかんでいない。現状として、観光客は1泊目は金沢、2泊目は能登や加賀の温泉に行く方が多い。ただし白山比咩神社への参拝客や鶴来の町なかにも自転車で来る方が若干ふえていることを聞いている。新幹線効果を白山市に導くために、観光拠点である白山比咩神社を中心に、鶴来駅周辺や鶴来水戸町から白山比咩神社への道路の調査などに取り組んでいる。また、(株)ジャパンディスプレイが本市に進出した一因として東京とのアクセス向上が考えられる。

(質問6)

高齢化について、国、県、市の負担は大きくなっており、緊急の対策が必要だと思う。白山市としてはどのように考えているのか。

(答 弁)

高齢化により医療費の増加が見込まれるので、国は医療よりも介護、さらに介護よりも地域や在宅で支援する方向で進めている。市の地域包括ケア構想では、ケアの拠点を松任地域で2カ所、美川、鶴来、白山ろく地域にそれぞれ1カ所ずつ設置して、地域全体で介護が必要な方を支援する予定である。また、各町会でもどのようなことができるか一緒に考えてほしい。

(質問7)

デジタル防災行政無線について、何を言っているのか全然聞き取れない。原因は音質や窓がペアガラスや二重サッシなどになっていることも考えられるので、音声告知放送と連動することはできないか。

(答 弁)

デジタル防災行政無線が聞こえないという声をもとに、スピーカーをふやすことや向きをかえるなどの調整をしている。音声告知放送は希望者のみに設置しているので、連動については執行部とも協議したい。

(質問8)

鶴来地区の長い歴史がある墓地について、急な坂があるため高齢者の中には、お参りに行けない方もいることから、旧鶴来町時代には墓地公苑の整備に関する話があったが、整備には至らなかった。改めて対応を考えてほしい。

(答 弁)

この墓地は段差があり、狭いため旧鶴来町からの懸案事項である。旧朝日小学校跡地に墓地整備の話もあったが、反対の声があり整備ができなかった。なお、竹松などの市営墓地では未使用の区画が多い状況であり、鶴来地域で市営墓地を整備しても墓の移転の費用等から利用してもらえない可能性がある。非常に難しい問題と考える。

(質問9)

手取川の濁水の関係で、田んぼの防除に川水を汲んで撒いていたが、ノズルに泥が詰まるため、作業が非常に困難だった。ことしの作業はほとんど終了したが、濁水問題はことしだけではないと思う。そこで目的外使用にはなるが、町内にある消火栓を使うことはできないか。

(答 弁)

緊急対策ということで消火栓の利用を市にも伝えていきたい。また、JA 白山で井戸を所有しているのであれば、JA 白山に使えるかどうか確認してほしい。なお、JA 松任のトマト部会の農家には、市とJAで3分の1ずつ補助をして簡易型ろ過装置の導入を支援している。

備 考